沼田市立沼田南中学校 教育目標

英知 知性を磨く

礼節 秩序を守る

強健 心身を鍛える

「自己を磨き、他に尽くす

尽くされたら感謝の気持ちを表そう」

基本姿勢1 創造 (Creation)

- (1) さまざまな社会情勢に対応するために
 - ・ 昨年の取組から成果と課題をまとめ、今後に生かす
改善点を探る 内容の充実(質的向上)を図る 新たな取組を見いだす
 - ・ 転任者や新採用者等の考えを取り入れ、ベストな取組を創り出す
- (2) 創造を働かせるために自らの資質を高める
 - ・ 「深い穴を掘るには幅がある」(土光敏夫氏)
指導力向上 = 専門性 × 人間性(ものの見方や考え方)
 - ・ 思考の三原則「長期的、全面的、根本的」(安岡正篤氏)
誰のために、何のために、物事の根っこは何だろう
 - ・ 捨て目と捨て耳を利かせる
さりげない言葉を聞き漏らさず、自分に生かす

基本姿勢2 協働 (Collaboration)

- (1) 教職員同士の協働
 - ・ 職員一丸となって教育活動に務める
ベテラン教諭と若手教諭の情報共有
主担当、副担当での共通理解

働き方改革プラス働きがい改革を目指す!
- (2) 子どもたちの社会性を育てる(地域学校協働活動の充実=コミュニティ・スクールの推進)
 - ・ 地域とともにある学校づくり 協働しながら双方向の関係づくり **ぬまた未来創造学**
本音を聴き出すことで困り感を探っていく

「ともにある」とはとても優しく温かい響きがあり、
損得にとらわれず互いに寄り添っているイメージ

- ・ 保護者との信頼関係
相手の懐に入る「どんな気持ちでどんなことを考えているのだろうか。
立ち位置や見る角度をかえてみる。」

基本姿勢3 意思疎通 (Communication)

- (1) 「献・断・諫(けん・だん・かん)」
 - ・ たとえ上司であっても考えや意見を伝える
- (2) 自分の考えを相手に伝える上で大切なこと
 - ・ 自分が感動すること
 - ・ 気持ちを込めた話をする
 - ・ 相手に興味をもつこと
 - ・ 相手を尊敬すること

「むずかしいことをやさしく、やさしいことをふかく、ふかいことをおもしろく」
(井上ひさし氏)
- (3) 「成功を収めたときには窓の外を見て、結果が悪いときには鏡を見る」
- (4) 先手は解決に結び付くが、後手は言い訳になる。どんな些細なことでも伝え合う。

「物事を進める場合には管理職に必ず一言お願いします。

そこでの成功は先生方のおかげ、失敗は管理職の責任とします。」